

顔認証で

出退勤管理しながら

従業員の感情をデータ化

従業員は心地よく働いている？

あの部署、問題抱えていない？

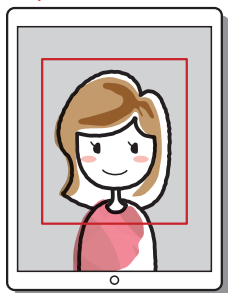
出退勤管理 + 感情把握システム

V-Face

— ヴィフェイス —

昨今、職場でのメンタルヘルスケアが重要視されており、企業全体の問題として適切な対策が求められます。顔認証で出退勤管理を行いながら、従業員の感情を把握できる [V-Face]。従業員の心の健康を守るため、また具体的な職場の環境改善やその施策に繋げるために、[V-Face] でメンタルヘルス対策を始めませんか。

Punch a clock!



Check!

(8種類の感情のデータを取得)

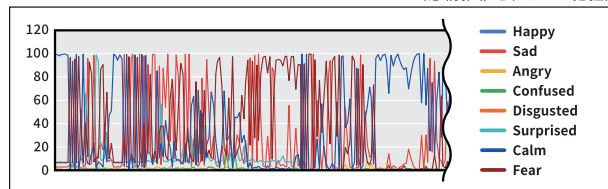
Happy	幸せ
Sad	悲しみ
Angry	怒り
Confused	困惑
Disgusted	うんざり
Surprised	驚き
Calm	穏やか
Fear	恐れ

Get data!

(毎日感情データを記録)

Date	Happy	Sad	Angry	Confused	Disgusted	Surprised	Calm	Fear
2023-07-18	0	2.15	0.01	0.01	0.01	6.26	99.95	5.88
2023-07-19	0.7	2.3	0.34	0.19	0.16	6.32	98.4	5.95
2023-07-20	0.03	2.82	0.26	0.57	0.1	6.32	96.83	5.92
2023-07-21	0.23	19.61	0.7	0.48	0.78	6.37	99.18	5.99

(感情推移をグラフで把握)



顔認証で出退勤打刻、同時に感情データ取得

出退勤の打刻操作は、設置されたタブレットひとつで行うとてもシンプルなもの。出勤時に「In」、退勤時に「Out」を選び、タブレットに示される枠内に顔を写すだけです。そしてこの時に、AIが従業員の顔の微細な変化から感情を読み取り、データ化していきます。

毎日の感情データを集積し、感情推移を把握

従業員の感情データは、ひとつだけではあまり意味がありません。毎日の感情データが集積されると、そこから感情推移が見えてきます。その感情推移を把握し、インプット情報として活用することで、職場環境の判断および改善施策に繋げることができます。

感情推移を把握して、職場環境の判断材料に

収集したデータを活用し、社内環境の改善へ!

従業員のメンタルヘルスケアと共に

会社全体のパフォーマンス向上や退職者の減少が期待できます。

活用例 1

感情状況とパフォーマンス

感情状況の変動を見る → データに基づいてポジティブな施策を行う

感情データに差があった二つの課に対し、バランスがよくなるよう人事異動を行うことで、部署全体のパフォーマンス向上を図ります。



収集したデータを人事や異動の判断に活用し、職場全体のパフォーマンスを上げる

活用例 2

感情推移と事前予測

感情状況の変動を見る → データに基づいてネガティブな状況を改善

感情データの推移から、従業員の退職の可能性をいち早く察知します。事前予測を立て、状況の改善に取り組むことで、退職者の減少に繋がります。



退職の兆しを早めに把握し、対策・改善により従業員の流出を防ぐ

お問い合わせ

弊社サイトのお問い合わせフォームへご入力いただくか、下記までご連絡ください。

メール vt-sales@v-t.co.jp

TEL 03-6823-6789

(受付時間
平日10:00~17:00)

お問い合わせ
フォーム ▶



www.v-t.co.jp

【販売元】
ビジュアルテクノロジー株式会社
〒111-0052 東京都台東区柳橋2-1-10

VISUAL
TECHNOLOGY

【開発元】
株式会社DX研究所
Daisei VEHO Works Co.,Ltd

DIGITAL
Transformation

VEHO